

洗足池周辺の史跡のご紹介

○「鳳凰閣(旧清明文庫)」

清明文庫は、勝海舟の別邸(洗足軒)を保存するとともに、国民精神涵養のための図書の収集と閲覧や講堂での講義等を開催する施設を開設するために、勝海舟の遺族から土地の寄贈を受け、昭和8年に開館された施設です。

本建物は、平成12年(2000年)に国登録有形文化財に登録されており、大田区の貴重な文化財建造物の一つとなっています。

大田区では、この建物を国登録有形文化財建造物として保存し、後世に引き継ぐとともに、勝海舟ゆかりの施設であることから、周辺の歴史・文化を活かした(仮称)勝海舟記念館として整備を進めています。



公益社団法人洗足風致協会

(公社)洗足風致協会は、洗足池、小池、両地区の自然環境と風致を守るために昭和8年に設立され、今年83年を迎えます。時代の変遷により、この地区も開発が進み、宅地化による緑地や農地の減少による池の水質の汚染や水源確保等の諸問題が生じましたが、歴代の会長を中心に役員、会員一同が一致協力して事にあたり、今日に至っております。今後も風致協会は、関係行政と協力して、両地区における環境の保護、育成並びに啓蒙活動を積極的に行って参ります。



アクセス 東急池上線「洗足池」駅から徒歩8分
東急バス停「洗足池」から徒歩8分

主 催 「洗足池 春宵の響」実行委員会/大田区

「洗足池 春宵の響」実行委員会構成団体
公益社団法人洗足風致協会
雪谷地区自治会連合会
千束地区自治会連合会
一般社団法人大田観光協会
大田区商店街連合会
大田区調布地区教育懇談連絡協議会
公益社団法人東京青年会議所大田区委員会
日本工学院専門学校
大田区立大森第六中学校
公益財団法人大田区文化振興協会

お問い合わせ

「洗足池 春宵の響」実行委員会 事務局
電話:03-5744-1226
FAX:03-5744-1539

洗足池 春宵の響

尺八 詠笛
囃子 小早川 福原 福原
望月太左乃 藤舎 福原 福原
清穂 惠介 邑佳 百徹
百之助 修

平成28年5月12日(木)

開場17:45(雨天時18:30)
開演18:30(雨天時19:00)

入場無料

会場:洗足池西岸「池月橋」

立ち見(座席は300名様)

雨天時:大森第六中学校体育館(着席400名様、上履き持参)

～曲目～

うた

福原徹 作曲

さんばそう
三番叟

笛・小鼓・大鼓による

たかさご
謡曲「高砂」より
祝賀慶福の代表曲

ほうしょくす
鳳将雛

琴古流尺八本曲

メロディの散歩道
お馴染みの名曲をめぐる

五条橋幻想
弁慶と牛若丸

くろかみ
黒髪

篠笛独奏による

きさみつ
樹々の密

寶山左衛門 作曲

～出演者プロフィール～

[笛]



ふくはら とおる
福原 徹

寶山左衛門に入門、東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。邦樂雑子笛方。古典演奏活動のほか、作曲や演奏会企画などにも携わる。2001年第1回「徹の笛」で平成13年度文化庁芸術祭大賞を受賞。東京藝術大学などの講師を歴任。CD「徹の笛」「lift off」ほか。本年11月30日、東京文化会館小ホールに於いて第8回「徹の笛」開催予定。



ふくはら ひゃくたか
福原 百貴

1982年東京都生まれ。笛を福原徹、長唄雛子を望月左太郎、長唄三味線を東音 小島直文に師事。99年福原百貴の名を許される。2005年東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業。以後長唄邦楽雛子笛方として、邦楽演奏会、海外公演、テレビやラジオ等で幅広く活動し、啓蒙活動等にも取り組む。長唄協会会員、若獅子会会員、目白楽器講師、NHK文化センター柏校講師。



ふくはら さとか
福原 邑佳

福原徹に師事、2005年福原邑佳の名を許される。2010年東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。以後邦楽雛子笛方として演奏活動を行う他、学校教育の現場で古典芸能の普及に努める。(社)長唄協会会員。2012年~2015年3月、東京藝術大学音楽学部邦楽科教育研究助手。



[琴古流尺八]

ぜん ようじ けいすけ
善養寺 恵介

東京藝術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。在学中は山口五郎(人間国宝)に師事。2000年、尺八教則本「はじめての尺八」(音楽之友社刊)を執筆。2009年、リサイタルでは文化庁芸術祭優秀賞を受賞。現在、関東各地にて尺八教授活動を行っている。公式web site <http://zenyōji.jp/>



～出演者プロフィール～

[謡]



こばやかわ おさむ
小早川 修

シテ方親世流能楽師。親世会・能楽協会・日本能楽会会員。重要無形文化財総合指定保持者。1961年小早川泰士の孫として生まれる。浅見真高に師事。1984年東京芸術大学能楽専攻卒業。1986年同大学院能楽専攻修了。1968年「鞍馬天狗」花見で初舞台。1976年「小袖曾我」で初シテ。「乱」「石橋」「道成寺」「翁」「卒都婆小町」等を披ぐ。

[雛子]



ふくはら ひゃくのすけ
福原 百之助

1975年常磐津文字蔵(一中節家元、都一中)の長男として生れる。91年祖父である福原流雛子方、四世寶山左衛門(六代目福原百之助)に師事。同年、望月太喜雄に師事。長唄を東音浅見文子に師事。93年 福原流笛方、福原徹に師事。94年 NHK学園高等学校を卒業。2006年 邦楽雛子福原流福原百之助派家元七代目福原百之助を襲名。邦楽の普及に努め、アメリカをはじめ、海外での公演にも参加。



とうしゃ さよほ
藤舎 清穂

東京都出身。3歳より雛子を藤舎せい子、9歳より藤舎千穂に師事。2003年六世家元藤舎呂船より藤舎清穂の名を許される。2013年東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。眞しほ会、青濱会同人。(社)長唄協会会員。



もちづき たしお
望月 太左乃

邦楽雛子を望月左太衛門、能楽雛子太鼓を親世元伯に師事。2007年望月流家元より望月太左乃の名を頂く。2009年東京藝術大学邦楽科邦楽雛子専攻に現役入学。2013年同大学院能楽雛子修士課程(太鼓)に入学。2015年3月修士の学位を修得し卒業。稀音家淨観賞・市川市新人演奏家コンクール優秀賞・千葉市芸術文化新人賞を受賞。(社)長唄協会会員。

●「春宵の響」

「春宵の響」は、平成7年洗足池西岸に三連太鼓橋が竣工したのを記念し、人間国宝 寶山左衛門先生をお迎えしてスタートしました。

今年は「池月橋」の架け替え工事が3月末に終了し、20年ぶりに新しくなった池月橋での演奏となります。橋の完成を祝い、笛、尺八、雛子の演奏に加え、能楽師とのコラボレーションを取り入れました。

洗足池と池月橋の景観に、日本の伝統芸能を交えた「洗足池 春宵の響」をどうぞお楽しみください!